

The 10th Concert ~雄飛をめざす驚異のアンサンブル~

長岡京室内アンサンブル

Nagaokakyo Chamber Ensemble in Kyoto

- 音楽監督・ヴァイオリン 森 悠子
- 演奏 長岡京室内アンサンブル
- ファゴット独奏 田中雅仁
- オーボエ 呉山平煥、高山郁子
- ホルン 樋口哲生、猶井正幸



Program

W.A.モーツァルト: 交響曲 第29番 イ長調 K.201
W.A.Mozart: Symphonie No.29 A-dur K.201
ファゴット協奏曲 変ロ長調 K.191
Konzert für Fagott und Orchester B-dur K.191

H.ヴォルフ: イタリア風セレナード ト長調
H.Wolf: Italienische Serenade G-dur

J.スーク: 弦楽合奏のためのセレナード 変ホ長調 op.6
J.Suk: Serenade pro Symčcové nástroje Es-dur op.6

2002 7.18 [木] P.M.7:00開演
(P.M.6:30開場)
神戸朝日ホール
[TEL] 078-331-6362

●JR三ノ宮駅または阪急・阪神・地下鉄・ポートライナーの各三ノ宮駅から徒歩約10分
JR元町駅または阪神元町駅から徒歩約10分

一般 ¥3,500
学生 ¥2,500
(全席自由 当日は各¥300増)

■チケットお求め・お問合せ
エラート音楽事務所 075-751-0617
チケットぴあ 06-6363-9999
ローソン・チケット 06-6387-1772
[Lコード:53875]
神戸朝日ホール 078-331-6362

■主催:長岡京室内アンサンブル
■後援:長岡京市、京都音楽家クラブ
■協力:才能教育研究会神戸支部
■マネジメント:エラート音楽事務所 075-751-0617



2002 7.20 [土・祝] P.M.2:00開演 (P.M.1:30開場)

サマーコンサート 長岡京室内アンサンブル 大津公演

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール・大ホール
全席自由 一般¥3,000 学生¥2,000

■主催:京都友の会・大津友の会 ■お問合せ 鳥屋尾(トヤオ) 甲本
Tel/Fax077-527-5357
Tel/Fax075-331-5257

長岡京室内アンサンブル

Nagaokakyo Chamber Ensemble in Kyoto

長岡京室内アンサンブル

「地域ごとの独自の音色をもつオーケストラがあるヨーロッパのように、長岡京独自の音色・思想をもった団体を育てたい」という理念の下に、長岡京出身でフランスを中心に教育・演奏両面で国際的に活躍してきたヴァイオリニスト・森悠子が音楽監督となり、関西をはじめ世界各地から森の教え子を中心とした優秀な若手演奏家が集結し、1997年3月に『長岡京室内アンサンブル』が発足した。指揮や合図に頼らず互いの音を聴く「耳」を究極に研ぎ澄ました独自のスタイルを特徴とし、毎年2回の定期コンサートを続ける中でその演奏の緻密で洗練された技術と凝集力の高さ、独自の様式感覚をもった高度な表現法と音楽性の高さは、日本でも希有な存在として高く評価されている。

2000年1月、第20回「音楽クリティッククラブ賞」受賞。2001年11月には日本を代表する音楽賞のひとつ「エクソンモービル音楽賞（洋楽部門奨励賞）」を受賞。2001年8月待望のCDファーストアルバム『驚異のアンサンブル～長岡京アンサンブルDebut』を発売。日本国内で初めての『SACDマルチチャンネル・ハイブリッドCD』として一躍注目を集め、新聞各紙や音楽雑誌（ステレオ、レコード芸術、音楽の友、ラジオ技術、無線と実験、NHKステラ他）等で絶大な評価を受けている。2002年5月、CDセカンドアルバム『In Memory of Hideo Saito』を発売。（SACDマルチチャンネルハイブリッドCD）

2002年4月には「第44回大阪国際フェスティバル」に出演し、さらに一層の活躍が期待されている。

■音楽監督・ヴァイオリン

森 悠子 Yuko Mori

才能教育でヴァイオリンを始め、吉富周吉、鈴木鎮一、山本剛史、東儀祐二、鷺見三郎、斉藤秀雄の各氏に師事。桐朋学園大学卒業。斉藤秀雄教授の助手を務めた後、旧チェコスロバキア、フランスに留学。マリア・ホロニューヴァ、ミシェル・オークレールの各氏に師事。

1974年バイエル室内管弦楽団入団。1977～1988年、フランス国立放送新管弦楽団。1984～1991年までサイトウ・キネン・オーケストラに参加。1988年～1996年までリヨン国立高等音楽院助教授。1991年フランス政府より芸術文化勲章・シュヴァリエ章を受賞。1990年京都フランス音楽アカデミーを創設。以来、同アカデミー音楽監督。1997年長岡京室内アンサンブルを創設。現在、ルーズベルト大学シカゴ芸術大学音楽院教授。2000年よりCEM音楽道場を主宰、随時開講。

■ソリスト・ファゴット

田中雅仁 Masahito Tanaka

桐朋学園、ニューイングランド音楽院を首席で卒業。後、ボストン大学、アムステルダム音楽院に学ぶ。オランダ・ハーグ・レジデンティ管弦楽団、南西ドイツ放送交響楽団、ベルギー国立歌劇場（モネ劇場）交響楽団、新日本フィルハーモニー、各首席奏者を歴任し、1996年、ロイヤル・チェンバー・オーケストラ首席奏者に就任。室内楽では、アンサンブル・ラミ、アンサンブル・ソレル等を主宰し、積極的に活動。またソリストとしても世界各地で演奏する。現代曲の演奏家としての活動も多い。また、リヨン国立高等音楽院（フランス）、ジュネーブ音楽院（スイス）、オスロ音楽院（ノルウェー）、スウェーデン音楽院（オランダ）等、ヨーロッパの代表的な音楽院から招かれ、指揮を行っている。国際音楽祭への出演も多い。国内でもソロ・リサイタルの他、多くの交響楽団と共演している。近年はバロック時代からロマン派までの歴史的ファゴットの演奏にも取り組んでいる。ソロのCDはPavane、Thorofon、Astoria、ALM等より発売され、世界中で高い評価を得ている。

■オーボエ

呉山平煥 Heikan Kureyama

早稲田大学を経て1968年京都市交響楽団入団。独奏、室内楽奏者として活躍し、ラジオやテレビに数多く出演。これまでに30数回のリサイタルを開催。1974年渡独し、国立ベルリン芸術大学に入学後、カール・シュタイン教授（ベルリン・フィル）に師事。カメラータ・アカデミック・ザルツブルク、ティボール・ヴァルガ室内合奏団でローター・コッホ（ベルリン・フィル）の代役として演奏。1975年帰国。1983年より草津国際音楽祭に参加。ウィーン・フィルハーモニー弦楽ソリスト、ウィーン弦楽トリオ等と協演。多くの独奏曲を先駆的に演奏。国際的なアーティストとの協演も数多い。1987年藤堂音楽賞、1997年京都芸術祭特別賞受賞。1995年よりユー・ディ・メニューインの招きにより、3年間アジア・ユースオーケストラの指導に参加。

■ホルン

樋口哲生 Testuo Higuchi

京都市立堀川高校音楽コース（現京都市立音楽高校）において、黒澤勝義、逢坂知訓の両氏に師事。卒業後、読売日本交響楽団に入団。1974年ベルリン芸術大学に入学。ゲルト・ザイフェルト氏に師事、1976年同大学を卒業。帰国後、読売日本交響楽団に復帰。1984年ロンドンに留学、ジュリアン・ペーカー氏に師事。1988年よりNHK交響楽団首席奏者、室内楽奏者、ソリストとして活躍。紀尾井シンフォニエッタメンバー。昭和音楽大学、尚美学園講師。著書として、「上手くなるホルン」（音楽の友社）がある。

■オーボエ

高山郁子 Ikuko Takayama

大阪音楽大学卒業。同大学卒業演奏会に出演。ドイツ国立カールスルーエ音楽大学大学院修了。1998年同大学学生コンクール第2位入賞。同年同大学大学院を最優秀で修了。1999年第11回宝塚ベガ音楽コンクール、津山国際ダブルリードコンクール入賞。これまでに、清水明、呉山平煥、トーマス・インデアミュールの各氏に師事。現在、大阪フィルハーモニー交響楽団オーボエ奏者。

■ホルン

猶井正幸 Masayuki Naoi

1969年桐朋学園大学入学、千葉馨氏に師事。1973年より東京交響楽団に首席ホルン奏者として入団。1975年より国立ケルン音楽大学に留学。エーリッヒ・ペンツェル氏に師事する。1977年よりニーダーライン交響楽団、1979年よりビーレフェルト・フィルハーモニーオーケストラ、1981年よりボン・ベートヴェン管弦楽団のホルン奏者を歴任。1988年帰国。同年より1999年まで大阪フィルハーモニー交響楽団首席ホルン奏者を務め、現在、桐朋学園大学助教授。

『長岡京室内アンサンブル』待望のCDアルバム 3種信号入りSACDハイブリッド・ディスク 全国主要CDショップにて好評発売中

1stアルバム

「長岡京室内アンサンブル Debut」

NF60101（発売中）

ヘンデル：合奏協奏曲 作品6-7
モーツァルト：アイネ・クライネ・ナハトムジーク
バルトーク：ディヴェルティメント
シベリウス：ロマンス ハ長調



2ndアルバム

「In Memory of Hideo Saito」

NF60102（5月23日発売）

チャイコフスキー：弦楽セレナード
モーツァルト：ディヴェルティメント K.136、K.137、K.138
マーラー：交響曲第5番より「アダージェット」



- 販売 ユニバーサルミュージック株式会社IMS
- 録音・制作 N&F Co., Ltd. TOKYO (各オープンブライス)

公演予定 2003年1月13日〔祝・月〕 午後2時開演（午後1時開場） ザ・シンフォニーホール ■主催：大阪友の会